

令和3年大磯町議会

3月定例会総括質疑（2月22日）

質問議員	質問事項
<p>1</p> <p>11番 吉川 重雄議員 (40分) 9:05~9:45</p>	<p>令和3年度の施政方針に対し、総括質疑を行う。</p> <p>一般会計の歳入面では、収入の根幹をなす町民税、固定資産税が前年度に比して、減額が予想される中で、町債も前年度に比して、111.3%増の約11億6,300万円になることが見込まれている。</p> <p>さらに、令和3年度の予算（案）附属説明書の公債費推計一覧表には、令和3年度末の公債費残高は、184億2,255万7,000円と記載されている。</p> <p>中崎町政の行く末は、日本国と同じように借金が増えることが当たり前の行政運営になっているのではないのか。</p> <p>また、公債費の推移から、町民の期待に応えた住みよい町政運営ができていけると言えるのか。</p> <p>今年度、町の大きな取り組みとして「明治記念大磯邸園の整備」を進めるとのことだが、コロナ禍において、この舵取りが正しいものか大いに疑問である。</p> <p>『「人口減少と少子・高齢化」という地方自治体が抱える最大の課題は、ますますその速度が増していくものと捉えている。本町においても例外ではない。』と述べたが、では、令和3年度予算の中で超高齢化対応等の予算は、前年度に比してどれだけ増えているのか。</p> <p>令和3年度においては、町民の切なる願いである新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講ずることが最優先ではないのか。中崎町長の町民との「信頼とつながり」は、町民の命を守った上でのことではないのか。</p>
<p>2</p> <p>6番 吉川 諭議員 (40分) 9:45~10:25</p>	<p>施政方針演説で町長は、子育て、教育、健康、経済、安全・安心の5つの力点を挙げた。一方、令和3年度予算案は、明治記念大磯邸園整備に約9億円を計上し前年度比11.6%の増額で過去最大となった。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年・令和4年の税収の大幅な落ち込みが懸念される中で、町として取り組むべき優先順位を間違えてはいないか。施政方針の内容「言」と令和3年度予算案「行」は一致していると言えるのか、以下の点について問う。</p> <p>1. 明治記念大磯邸園整備について 明治記念大磯邸園整備にかかる、町債の発行総額はいくらを見込むか。この町債については国・県から補填されるとのことだが、それは将来の公債費負担比率に影響しないのか。</p> <p>2. 子育て・教育予算について 施政方針演説において、子育て世代に選ばれる町とするために「子育て」と「教育」に引き続き力を入れるとのことだが、意気込みとは裏腹に目玉となる事業はない。おおきな目標を達</p>

	<p>成するための予算として十分と言えるか。</p> <p>3. 公共施設マネジメントについて 新庁舎整備事業に新たに 370 万円が増額され、着実に事業が進む一方で、教育施設の整備については公共施設等第 1 期個別施設計画で進めるべき施設も止まったままである。令和 3 年度、公共施設の運用について大きな発想の転換が必要となると考えるが、町長の考えを伺いたい。</p>
<p>3 8 番 奥津 勝子議員 (40 分) 10:40~11:20</p>	<p>令和 3 年度への施政方針より質疑をする。 今、新型コロナウイルス感染症は収束する気配を見せていないが、すぐにも始まるワクチン接種へはあらゆる面からの町の準備をつつがなく行ってほしいと切望する。 次の点について問う。</p> <p>1. 令和 3 年度予算は、一般会計では当初予算 106 億 9,300 万円と昨年より 11.6%の増、町債は約 6 億 1,300 万円の増となっているが、町債の詳細は。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症への町独自の数多く行った支援策について、引き続きの予算立てはあるか。</p> <p>3. 再度の重点項目の力点、1 点目の「子育て」で「保育士就労支援交付金制度」を新設することだが、予算にどう組み込まれるのか。</p> <p>4. 「子育て世代包括支援センターの機能の拡大」とあるが具体的な予算付けは。</p> <p>5. 2 点目の「教育」では、「コミュニティ・スクール」について、令和 4 年度の導入を目指して「学校」、「家庭」、「地域」の三者の連携に加えて、幼・小・中のつながりを見据え、研究、検討を進める」とあるが、その進め方は。</p> <p>6. 3 点目の「健康」については、『「けんこうプラン大磯」が令和 3 年度が計画の最終年度となるので、新たな計画策定も進めて行く』とのことだが、そのための予算立てもあるか。</p> <p>7. 4 点目の「経済」については、新設する「農業経営基盤強化補助制度」、「人・農地プラン」の作成は、どのように進めるのか。</p> <p>8. 5 点目の「安全・安心」については、災害が多い昨今、新たな土砂災害警戒区域等の指定に合わせ土砂災害や洪水浸水想定などの情報を掲載した「土砂災害・洪水ハザードマップ」を作成すること。一日も早い全戸配布を望むがスケジュールは。SDGs（持続可能な開発目標）の視点も持ち、5 つの力点を進めていただきたいが。</p>

4

2 番
石川 則男議員
(40 分)
11:20~12:00

1. 長期継続契約と債務負担行為について

- (1) 12月議会において長期継続契約が承認された。令和3年度予算で長期継続契約を結ぶ予定の事業予算の担当課と事業名を問う。
(2) 債務負担行為から長期継続契約に切り替えた事業はあるか。

2. 令和3年度の施政方針において5つの重点項目として「子育て」「教育」「健康」「経済」「安全・安心」が挙げられていたがそれぞれについて問う。

- (1) 「子育て」においては、「子育てで選ばれる町」を目指し、子育て世代へ寄り添いながら、多様なニーズに対応した様々な取り組みを進めていく。とのことであるが、昨年8月20日「幼児教育・保育の無償化」に関して私塾まきばの保護者有志から認可外保育施設も幼児教育・保育の無償化の対象にしてほしいとの陳情が上がった。必要な予算は約250万円との答弁があったが、多様性を尊重するといいいながら対応しないのか。

- (2) 「教育」においては中学校給食に関連して現在「教育施設等長寿命化計画」の策定を進めているところとのことだが、文部科学省はインフラ長寿命計画(行動計画)策定に関する通知を何度も出している。

平成27年3月31日都道府県知事・教育委員会を通じ「教育施設等長寿命化計画の策定」を自治体へ通知

平成27年4月8日「教育施設等長寿命化計画」策定の手引きを送付

平成29年3月29日「教育施設等長寿命化計画」先進的事例集を公表

平成31年1月8日「教育施設等長寿命化について個別策定計画」の策定の通知

令和元年10月15日 令和2年度末までに「教育施設等長寿命化について個別策定計画」を策定するよう通知

令和2年5月27日「教育施設等長寿命化について個別策定計画」策定時期未決定自治体名を文部科学省HPに公表

公表の中を見ると1,786の自治体の内公立学校施設計画策定期のみが未定の自治体は全国で10自治体、関東1都6県では大磯町のみである。文部科学省の再三の通知を無視し、教育委員会・教育部は一度も策定のための予算申請を大磯町役場の中で行わなかったということか。また町長はなぜこれまで文部科学省の通知を予算化してこなかったのか。

- (3) 「健康」、「オアシス24」や「おおいそ骨太体操」や「大磯こゆるぎ体操」の普及啓発はとても良い活動と考えるが、その場所になっている地域会館の移管や統廃合は高齢化する町民の健康増進にプラスとなるとは思えないが如何か。

- (4) 「経済」については、「大磯港賑わい交流施設において地場産の農水産物や加工品、また大磯の名産品を販売することで「農業」「漁業」「商工業」の相乗効果を図り、地域経済への活性化へとつなげていく」とのことだが現在の出品者数はいくつか。小田原の「漁港の駅TOTOCO」のような賑わいは

	<p>期待できるのか。</p> <p>(5)「安全・安心」については、令和3年度「土砂災害・洪水ハザードマップ」を作るとのことだが何故昨年12月1日の神奈川新聞に出ていた54市区町村の内40の市区町村が出来ているのに大磯はできていないと書いてあったのか。これで本当に町民の安心安全を考えているといえるか。</p> <p>3. 町民の要望や疑問は、令和3年度の予算に反映されているか</p> <p>(1) 東町3丁目のバス停移設は令和3年度予算計上したか。計上したのであればおおよそいつ頃移設が完了する見込みか。計上してないのであればその理由は。</p> <p>(2) 仲よし公園のトイレの洋式化は令和3年度予算計上したのか。計上したのであればいつごろから子供たちが使うことができるのか。してないのであればその理由は。</p> <p>(3) ふれあい会館のトイレの洋式化は令和3年度予算計上したのか。計上したのであればいつごろから使用できるのか。計上していないのであればその理由は。</p> <p>(4) 金目川の堤防工事が完成後堤防の水位が上がった場合、三沢川の水位はどの様に影響を受けるのか心配する声があるが令和3年度予算においてどの様な対応を考えているか。</p>
<p>5 7番 鈴木たまよ議員 (30分) 13:00～13:30</p>	<p>3月定例会初日に町長が述べられた、令和3年度の施政方針について、次の3つについて総括質疑を行う。</p> <p>1. 農業について、認定農業者の確保と更なる経営安定のために「農業経営基盤強化補助制度」を新設するとあった。この制度はどのようなもので、またこれを新設することによってどのような効果が期待できるのか。また、「人・農地プラン」について、令和2年度に着手した生沢・虫窪地区に続き、令和3年度は虫窪地区と西小磯において作成を進めるとあるが、どのように進めていくのか。</p> <p>2. 林業について、「自伐型林業」は令和3年度で最終年の3年目となると記憶している。手入れの行き届かない山林を再生するために、自伐型林業の担う役割は大きいと思われる。令和3年度この事業をどのように進め、活用していくのか。</p> <p>3. 施政方針の結びの中で、デジタル化の推進について町民の利便性の向上や行政事務の効率化を図っていく考えだと述べられていたが、令和3年度にオンラインによるサービスの追加はないと聞いた。どのように利便性の向上や仕事の効率化を図られるのか。</p>

<p>6</p> <p>15 番 柴崎 茂議員 (40 分) 13:30~14:10</p>	<p>2月15日今議会初日の議案では、改めて考え方の違いに彼我の差を感じた。特に議案第4、5、6、8号などである。また、会議終了後、午後10時半に帰ると株価が30年前の3万円を回復したとテレビで報じているのを聞いた。しばし、学校を出て昭和55年頃の10年間に思いをはせた。本当にあの頃と同じなのか。同じ3万円なのか、とである。</p> <p>私には、同じ3万円でも社会全体が右肩上がりの時と好意的に考えても右肩下がりの今は、違いは歴然としている。</p> <p>特に2月13日の夜11時過ぎの地震では、3月11日に10年を迎えることにつけ、本当にその備えは十分なのか思ったりもした。何かの施策を通して、そんな災害にも十重、二十重と備えを厚くすることはできないのかと考えざるをえない。しかし、一方良いこともあった、町長下命の基、不動川での職員の清掃作業を見たことだ。海へ流れてマイクロプラスチック化を防ぐことや魚が食べたりしないことでの影響ははかりしれない。何かを変えなければならぬ。しかし、変わらないのは十年一日のごとく、その役目を終えた事業なのにも関わらず、ずっと計上し続けていることも何も変わらない原因かもしれない。</p> <p>そこで、お尋ねする。昨年6月以来、何度となしに聞いている交通安全についてである。子どもの通学のための押しボタン信号の数十秒さえ変えられず、またこの横断歩道も塗りたてとは程遠い状況だ。予算書73ページ交通安全対策事務事業費170万円は、本当に町民にとって生きたお金として役に立っているのか。</p>
<p>7</p> <p>1 番 鈴木 京子議員 (40 分) 14:25~15:05</p>	<p>「信頼とつながり」を何よりも大切にしてきた結果の予算編成と施政方針で言われたが、そのような内容になっているのか、以下の項目について問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 予算編成方針で示された財源不足はどのように解消したか。地方交付税制度における変更点はないか。また、優先順位をどう考えたか。 2. 明治記念大磯邸園整備事業で4億8,410万円起債する。後年の公債費に対する地方交付税措置は、一般的な建設債の扱いと同じか。特別な扱いか。これから必要になる事業の見通しについても問う。また、2年間の債務負担行為をかける教育普及・企画展事業の発案者は。進め方についても問う。 3. 「大磯らしい潤いづくり事業に関する協定」等、民間事業者との協定による施策の内容と金額は。 4. 教育現場における個別に最適化された学びを実現できる体制について、35人以下学級編制とギガスクール構想を問う。 5. 扶助費の総額は0.8%増えるが、福祉サービスの拡充と縮小状況はどうか。個人負担の変更はないか。特別会計も含め、問う。

- | | |
|--|---|
| | <p>6. 普通建設事業費は前年度比約 10 億円増え、15 億 4,000 万円を超えるが、公共施設の長寿命化の修繕と個別計画との関連性、また新庁舎建設の設計委託料増の理由について問う。</p> <p>7. 長期継続契約を予定している事業と総額は。</p> <p>8. 新型コロナウイルス感染症対策における新しい施策はあるか。</p> <p>9. 正規職員について、中途退職者と新規採用者の数、年度当初の職員数は。また、時間外手当は必要時間を勘案の上、計上されたと考えるが、2,300 万円ほどの減額の理由及び執行体制について問う。</p> |
|--|---|

7 名 28 問

※時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。